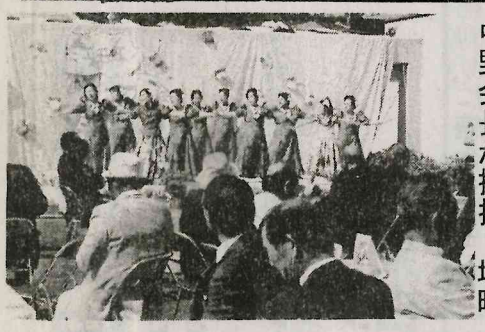

2011年（平成23年）10月14日（金曜日）
（NO，10900）　友引（旧 9月18日）
夕刊 矢祭
夕刊矢祭新聞社　日刊（日曜・祭日・第二・第四土曜休刊）　月額1,000円
矢祭町東舘字桃木町42-2　発行人 菊池正典　☎46-3508　昭和57年12月6日第3種郵便物認可

金賞の佐渡谷さんら表彰

第三回 天王祭フォトコンテスト

２４人から６０点応募レベル向上

　東館地区元気一一八通り商店会（松本徳廣会長）主催の第三回天王祭フォトコンテスト表彰式は、十三日午後六時半から町商工会館において開いた。

　同コンテストは七月十七日に開いた天王祭の賑わいなど祭りに関係する写真「わたしの天王祭２０１１」をテーマに募集した。県内外の二十四人から合計六十点の応募があり、九月四日審査会を開き入賞作品を決定した。

　表彰式は松本会長挨拶に次いで、金賞のいわき市常磐、佐渡谷ミチ子さん（代理で夫の亜夫さん出席）ら入賞者に賞金、表彰状を贈呈した。（写真）

　審査委員副委員長・福島県写真連盟副会長の加藤明氏が一点一点ずつ全入賞作品の講評を述べた。

　また審査委員長の会津大学・柴崎恭秀氏が「どの作品が入選しても異論がないレベルまで作品性が向上した年となった」という結果報告も紹介された。

　入賞者は次の通り。

▼金賞「祭主」佐渡谷ミチ子（いわき市）▼銀賞「一人前のよさこいダンサー」小室美歩（東京都）「祭りの行列」遠藤祐子（いわき市）「ちょっとひと休み」久田和江（いわき市）▼銅賞「祭りの日」渡辺芳子（いわき市）「金魚すくい」高橋儀浩（大玉村）「神剣お目見え」中尾栄一（ニュータウン）「いざ還御」鈴木恵子（中石井）「わたしの天王祭〜青年部太鼓〜」松本伸一（東舘）▼特別賞「祭艶」佐渡谷ミチ子（いわき市）▼入選「私も仲間入り」渡辺芳子（いわき市）「見届ける眼し」山田浩二（小田川）「祭り男」小室美歩（東京都）「兄ちゃんパワーで頑張るぞ」久田喜也（いわき市）「奉納八雲神社」伊東静香（郡山市）

一貫教育施設整備計画 説明会、今夜は東舘小

　幼保小中一貫教育施設整備計画にかかる地域説明会は、きょう午後七時から東舘小学校、あす十五日午後七時から下関河内小学校で開く。

　町教育委員会では役場配信ミスにより一部新聞で会場が誤って掲載されたため正しい日程の周知徹底を図っている。

▼青少年育成町民会議内川地区協議会の「子どもみこし祭り」は、あす十五日学区内三コースで実施する。

千歯こき、足踏み式も体験

関岡小田んぼで稲こき作業

　関岡小学校では、小坂地内の田んぼ一・五アールを借りて「コガネモチ」の米作りに取り組み、四月の種まき、五月の田植え、九月の稲刈りに続き、十三日には稲こき（脱穀）作業を行った。

　五・六年生児童と先生、保護者が参加し、佐藤庄平さんの指導協力により、最初は「千歯こき」「足踏み式」により昔ながらの作業に挑戦し、先人の苦労を知り、昔の人たちがいかに大変だったか身をもって体験した。

　近代的な機械で仕業を仕上げ、今後はモチ米の籾を精米し、十月二十九日に学習発表会とともに収穫祭を開き、自分たちで生産した喜びを分かち合い、佐藤さんら日頃お世話になっている人たちを招き、感謝の気持ちを表わすことにしている。

連休のお知らせ
十月十六日（第三日曜）と
十七日（月曜日）は
連休致します。
※毎月第一月曜・火曜日と
第三日曜・月曜日は連休致します。
（ＴＯＫＯＹＡ）
東白川理容師会

Panasonic
ideas for life
2011生活応援！
秋のパナソニックフェア
おウチまるごと みんなでエコ
とき 10月15日（土）・16日（日）　ところ 当店にて
松本電機商会
テレビのことなら何でもご相談下さい
テレビ TV ハウス
東白川郡矢祭町大字東館字館本45
☎0247-46-2064

スタッドレスタイヤ
限定
お買得品
先行予約セール
10月1日〜10月31日
タイヤの保管場所にお困りのお客様
来シーズンまでお預かりいたします
タイヤ
履き替えも
当店にお任せください。
出光（有）古市石油店
TEL 0247-46-2161

きょう中山間地域連携事業研究公開

テレビ会議活用した授業

内川小⇔青生野小

下関河内小⇔内川小交流

　県教育委員会委託事業・中山間地域連携事業研究公開は、きょう矢祭町の内川小、下関河内小、鮫川村の青生野小を会場に開催した。

　「テレビ会議システムを活用した授業の展開」を主題に、小規模校の学校間や大学及び教育センター等が連携し、インターネットによる地域ネットワークシステムを構築し、それを活用した多様な授業実践、学習相談等の実践研究を行い、児童の学習意欲と学力の向上を図るとともに、事業成果の普及に努めることを趣旨としている。

　矢祭町と鮫川村は平成二十一・二十二・二十三年度の三年間、県教委から研究指定を受け、テレビ会議システムを活用した効果的な授業展開についての実践研究に取り組んできた。

　県教育庁、福島大学、町教委、町内外学校関係者が内川小に六十四人、下関河内小に三十六人、青生野小に六十三人が参加し、午前中は公開授業、午後は開会行事、研究協議を行つた。

　公開授業は十時十五分から内川小と青生野小の五・六年生が外国語活動「外来語を知ろう」、十一時十五分から下関河内小と内川小の三・四年生が算数科「計算のきまりを使おう」の単元名でテレビ会議システムにより両校児童がテレビ画面に登場し、お互いの顔を見ながら自己紹介や会話を交し、一緒に楽しい学習に取り組んだ。

　午後の開会行事では高崎康行推進委員長、二階堂章信矢祭町教育長らが挨拶、県教育庁学習指導課長ら来賓が挨拶、研究協議では授業者自評や質疑など行われ、最後に福島大学准教授二人による全体指導で閉会した。

（写真は内川小五・六年生が青生野小五・六年生と交信しながら外国語活動授業の模様）

小・中・高生十二名が発表

あす青少年の主張大会

　矢祭町青少年育成町民会議主催の二十三年度（第二十七回）青少年の主張矢祭町大会は、あす十五日午後一時三十分からユーパル矢祭二F多目的ホールで開く。小学生五名、中学生三名、高校生四名の計十二名が発表し、休憩・審査会の合間には関岡小、東館小、矢祭中の合唱発表が行われる。主張発表者は次の通り。

▼関岡小六年＝古張礼華「ありがとうの気持ち、おばあちゃんへ」▼石井小六年＝横田鮎果「絆を深めるために」▼東舘小六年＝佐川夏希「今、私たちにできること」▼下関河内小六年＝木下陽有「『障がい』から新たな世の中を考える」▼内川小六年＝金澤美奈「日本と外国を結ぶ仕事」▼矢祭中一年＝松山司「『ことば』の力」▼同二年＝藤井瀬里香「出会いが人を強くする」▼同三年＝青砥瑞季「国際交流について」▼学法石川高三年＝菊池裕貴「私を育ててくれた矢祭町」▼大子清流高一年＝大串笑伽「震災から学んだこと」▼修明高三年＝菊池千愛美「ふるさとを愛する」▼白河高一年＝鈴木雅恵「震災で感じたこと」。

はなわ育成園ガーデンパーティーで交流

　社会福祉法人牧人会はなわ育成園（清水亮二園長）と親の会（中野清明会長）主催のガーデンパーティーは、八日午前十時半から塙町大字西河内字野土平の同園で開き、入所者や家族、来賓、地域住民ら多くの参加者で賑わつた。

　開会式では清水園長、中野会長が挨拶、塙町副町長、同議会議長が来賓祝辞を述べ、ステージではモエモエ・フラの会、倉美館吹奏楽団、どじょうすくいのイベントが発表された。

　会場にはだんご、おこわ、豚汁、焼そば、ジュースなどの模擬店や射的・ダーツ、くじ引きなどのコーナーが設置され人気を集めた。

　運営には西河内地区、赤十字奉仕団、磐青の会、民生委員、日本精工から約六十人のボランティア協力があり、同園と地域住民の交流を深めていた。

ゴミ 処分のことなら
ナスクリーン
☎43-4333
小さなゴミから家一軒丸ごとまで
倉庫、物置の整理　引っ越し
別荘、空家・空地の管理
なんでもおまかせください。
塙町大町3－37－1
ナスクリーン有限会社

―　感　謝　の　心　―
家族葬・一般葬・社葬等あらゆるご葬儀に対応
事前相談やお見積りは無料です
詳しい資料がほしい方、ご連絡下さい
係りがお伺いいたします
もしもの時は
永遠（とわ）の会がお役に立ちます
お約束　どこにも負けない豪華な葬儀
どこにも真似の出来ない低価格
あなたの街のメモリアルホール
大国屋塙斎場
葬祭の 株式会社大国屋
daikokuya
daikokuya. co
塙町桜木町１９８－３
☎４３－０１２２(代)

スポーツの秋
ボウリング
会社などの各行事、コミュニケに
棚倉アローボウル
☎ 33-3155
只今、ご予約好評承り中！
大好評　バンパーボウリング
ガターの心配ありません？
子供達も大満足！
「勝てるかな」と先生　「甘く見ないで」と子供達
☆クラス会・学年行事などに最適！
食欲の秋
ボーカル南
ボウリング&カラオケのコースがお得です
南商事（株）0247-33-8000 FAX33-7272　☎ 33-8155
棚倉町南町34　消火器販売・点検、書類届け出・カレンダー・壁面広告
棚倉アローボウル 33-3155 ボーカル南 33-8155